

- ◆ 会 場：柏崎原子力広報センター 研修室
- ◆ 出席委員：新野・川口・久我・三宮・武本・前田・牧委員 …7名
- ◆ オブザーバー：保安院／竹本所長 岡野副所長 エネ庁／七部所長
東電／西田技術担当部長 森 GM 宮武
- ◆ 事務局：柏崎市／野澤主任 広報センター／井口事務局長 石黒主事

次回以降定例会内容について

◆ 7月定例会（7月7日）

〈会長〉6月は高経年化についての第一弾を行った。委員からの質問にもあるが、保安院の新しく変わった検査制度やここ最近の動きがある。それらを説明してもらってはどうか。

〈保安院〉最近の話題として、保安活動の総合評価について説明するのはどうか。新検査制度のしくみの中のひとつの話だが、皆さんの関心も高いと思う。

〈会長〉この取り組みをすることになった背景や経過を理解しないと、報道だけを見てもその趣旨がわからない。評価が低い、低くないというのがどの時点での判断で、それをどう活用していくのかそれを本来知るべき。その報道が抜けている。

〈委員〉それを中心に説明してもらおうのがいいのではないか。

（委員 了解）

【決定事項】

<議事・タイムスケジュール（予定）>

- 19:00～19:30 前回以降の動き、委員質問に対する回答
- 19:30～20:10 保安活動総合評価について説明（保安院）
- 20:10～20:15 休憩
- 20:15～21:15 質疑応答
- 21:15～ その他

◆ 8月定例会（8月4日）、9月定例会（9月1日）

〈会長〉8、9月は防災を取り上げることでいいだろうか。

（委員 了解）

〈会長〉県、市、村から、全部ではなく地震後変わった点に重点をおいて説明してもらいたい。

（委員 了解）

〈会長〉8月はその説明と質疑応答、9月は、8月の説明を踏まえた全般的なディスカッションでいいだろうか。

（委員 了解）

【決定事項】

- ・ 8月定例会内容（予定） 防災について地震後の変更点を中心とした説明、質疑
- ・ 9月定例会内容（予定） 8月の説明を踏まえたディスカッション

第7回臨時会の内容と進行について

〈会長〉会の基本的役割は何かということを再度確認しあうことが中心となるが、議題とすれば何か。スタート時の役割の基本は変わらないが、現在は、あまりにもいろいろな事象が少しずつ積み重なって、やっていることが若干幅が広がっている。

〈委員〉「地域の会の役割」や、「役割の意見交換」などでいいのではないか。

〈会長〉では、「地域の会の役割について」としたい。

(委員 了解)

〈会長〉会則を資料として出したい。これだけが最初に合意したスタート。最初に出された課題を、会則に則って手探りでやってきたら今の状態となった。大枠の中ではずれてはなと思うが、委員の中ではやりにくい方もあったかと思う。

今、一番感じることは県外視察の果たした役割。結果的にとても大きかった。委員のそれぞれの背景や考え方を知る機会であり、そういう考えもあるんだと相手の意見を尊重できる機会だった。県外視察がなくなった以降に委員になった方の臨時会、懇親会の欠席率が高いのが残念。

〈委員〉本当は新しい委員さんに一番出してもらいたい。

〈会長〉どうしたら改善できるだろうか。

〈委員〉臨時会での意見交換が終わったあとで、全委員から、意見交換会を踏まえての意見や感想を書いてもらい、要点を全委員に報告してはどうだろうか。

〈委員〉いいと思う。欠席した人にも、欠席したけれど日頃思っていることを書いて出してもらったらいい。

(委員 了解)

〈会長〉進行を通常と変えてもおもしろいかと思う。運営委員が進行してもいいのではないか。

〈久我委員〉武本委員と2人で進行してみましようか。

〈委員〉おもしろいと思う。いつものパターンではまたいつもと同じ雰囲気になってしまう。

〈武本委員〉了解。

(委員 同意)

〈会長〉ではよろしくお願ひしたい。

〈事務局〉前回の運営委員会で、議事録は作成しないということだったが、議事録と概要を作成し、概要をホームページで公開させていただきたい。

〈会長〉きちんとした会であるし、隠して行くわけでもない。ただ、一字一句の発言となる議事録を載せることは、個人の自由な発言を妨げる恐れがあるので概要を公開することでオープンな会を保ちたいがどうだろうか。

(委員 了解)

【決定事項】

- ・テーマ「地域の会の役割について」
- ・臨時会后、全委員から意見交換を踏まえての意見や感想を書いてもらい、要点を全委員に報告する。欠席した委員には日頃思っていることを書いてもらう。
- ・議事録と概要を作成し、概要をホームページで公開する。

視点42号

・第83回原稿

事務局案を読みやすくして校了。

その他

○7/16 県主催の中越沖地震3周年シンポジウムについて

〈会長〉現在、県から参加を求められている。一市民の立場、また、新野屋専務という肩書でどうかということだが、地域の会の委員として、また会長として経験してきたことなども踏まえた発言も当然あるので、「地域の会会長」の肩書も併記してほしいと依頼しているが了解いただけるだろうか。

〈委員〉この会があったから対応できたということもあったのだからいいのではないか。

〈委員〉併記のほうがわかりやすくいいと思う。

○「地域の会会長」としての対外的な活動について

〈会長〉年々原子力と地域社会とのコミュニケーションについての関心が高まっている様で、地域の会の実態を教えてほしいということで私の方に講演や発表依頼が増えている。

「透明性の評価」という以前作成した資料を基に説明しており、技術的なことや賛否については一切言わず、ほとんど地域の会でのコミュニケーションのことについて話している。この資料以上のことは話していないのでご理解をいただきたい。

コミュニケーション評価をする方からは非常に高い評価をもらっているが、全国的にも珍しい、実態がわかりにくい会なので誤解を持たれることも多い。良い意味、悪い意味でも興味を持たれる。誤解のない説明をしているつもりであり、対外的にアピールもでき、それが他につながっていけば活動の意義も増しいいのではないかと思います。受けさせていたでいる。

○原子力防災訓練について

〈委員〉県が原子力防災訓練を計画しているというが日程はいつか。

〈市〉現在11月第一週で調整している。内容のすり合わせをしている段階。

〈委員〉住民も巻き込んでやるなら日にちだけでも早く決めてもらいたい。

〈事務局〉防災訓練の計画や内容については現在検討中であり、地域の会で説明ということであれば、7月は難しく、8月か9月になると県から聞いている。

〈会長〉8月定例会で説明していただく予定でいる。

〈委員〉地域の行事なども多く、それを避けたいので聞いている。日程だけでも早く教えてほしい。

○エネ庁配布資料について

〈エネ庁〉エネルギー基本計画の改訂が、近々閣議決定される見通しとなった。本日配布資料は、総合エネ庁の審議会にて取りまとめられた資料からの抜粋と、原子力部会で審議した内容を踏まえとりまとめた資料となる。7月定例会で参考までに配布させていただきます。

〈会長〉エネルギー政策についての勉強として、秋頃には取り上げたいと思う。
(委員 了解)

○ 委員意見・質問について

【決定事項】

・次回定例会にて保安院から回答してもらう。

次回運営委員会

7月21日(水) 18:30～